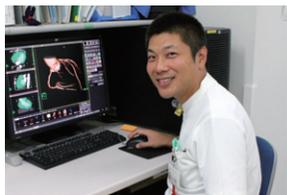


診療放射線技師より

## 「CT検査」を受ける時の注意事項

放射線主任技師 北口 貴教



### 当院のCT設備について

- ・CT装置 2台 (128 スライス・64 スライス)
- ・画像処理装置 (3D ワークステーション) 3台



SIEMENS 社製 128 スライス



画像処理装置 (3D ワークステーション)

### 注意事項

救急車で運ばれてきた重篤な患者様など治療を急ぐ必要のある患者様は最優先されます。従って予約された検査時間は大幅に前後し、ご迷惑をお掛けすることがあります。ご理解ご協力をお願いします。

検査部位によっては、ネックレス、貴金属類、金具のついた下着や衣服などは検査の妨げになり検査着に着替えていただく場合があります。

また、検査中（エックス線発生時）に体を動かしてしまうと「画像の乱れ」の原因となりますので、検査中は身体を動かさないようご注意ください。特に胸部や腹部の検査では数秒間の息止めが必要となります。マイクの指示に従って息止めをお願いします。

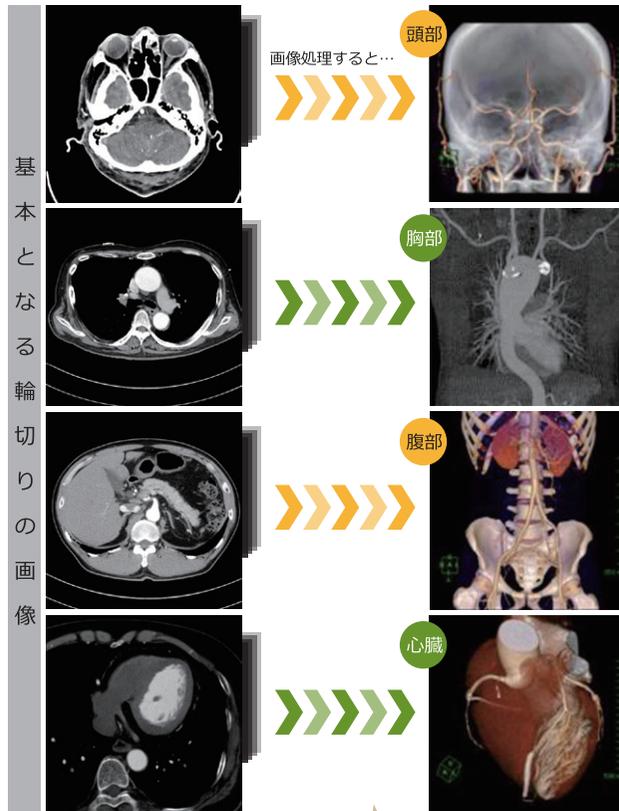
CT検査に際し、不明な点は遠慮なく診療放射線技師、看護師にお尋ねください。

### 当院の診療放射線技師が取り組んでいること

- ・画質と検査時間を考慮し、診断に有用な画像を提供しています。
- ・安心して検査を受けていただくために十分な説明を行っています。
- ・エックス線の線量（被ばく）の低減に努めています。
- ・緊急の検査においても安心して使用できるように、機器の点検やチェックを行っています。

### CT 検査画像

CT 検査で得られた輪切りの画像を重ね、処理をすると右のような画像を作成することが出来ます。



薄いスライス幅で検査が出来るので、全身の立体画像がより綺麗に現れるようになりました。

### 立体画像に時間の要素を含めた検査



SIEMENS 128 スライスCTでは、この様に 4 次元で現すことが出来ます。

# くす通信

第141号  
2012年11月1日

国立病院機構 熊本医療センター発行

## CT 検査について

診療放射線技師より  
「CT 検査」を受ける時の注意事項



### 「くす(樟)」の由来について

くす(樟)は常緑の広葉樹で、熊本城内に多く見られます。種々の精油成分を含み、良い香りがします。樟脳をはじめ色々な薬用成分が抽出されるなど有用な薬用樹でもあります。

また、くすし(薬師)とは、医師のことを指し、くすしぶみ(薬師書)は医術に関する書物のことを言います。

本誌はこの「くす」にあやかり、健康な生活を送るために情報を提供しております。お気軽にお読み下さい。

# 放射線科

## 画像診断・治療センター

画像診断・治療センター（放射線科）は、画像診断、画像診断を用いた経皮的治療、放射線治療を行っています。

スタッフは、画像診断専門医 4 名、治療専門医 1 名、専修医 2 名、放射線技師 22 名、受付 2 名です。

画像診断センター 受付：4 階 22 番



マルチスライス CT 2 台（128 列と 64 列）、MRI 装置 2 台（1.5T）、核医学装置（ガンマカメラ）、血管撮影装置と心血管撮影装置（FPD 搭載）、X 線テレビ装置 2 台、一般撮影装置（CR 装置 2 台と FPD 装置 4 台）、乳腺撮影装置、全顎撮影装置、骨密度測定装置があります。

核医学検査は、4 階 22 番で受付後、1 階 31 番の核医学センターで注射と撮影を行います。

放射線治療センター 受付：1 階 32 番

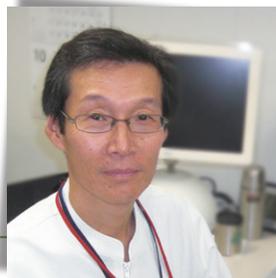
リニアック、遠隔腔内照射装置（RALS）、治療計画装置と治療計画用 CT（大口徑 20 列）があります。頭頸部がん、肺がん、乳がん（乳房温存術後）、子宮がん、前立腺がん、悪性リンパ腫等の根治的治療や集学的治療を多数行っています。成人の骨髄移植における全身照射は県内唯一の施設です。



# CT 検査について

放射線科部長

吉松 俊治



## CT 検査について

当院では、平成 21 年 9 月の新病院移転後より、128 列と 64 列のマルチスライス CT2 台が新たに稼働しています。CT とは体の輪切り像をコンピュータ断層撮影する装置のことであり、マルチスライス CT とは体軸方向に複数の検出器を持つ CT 装置のことです。検出器の数が増えることで撮影時間が短くなり、また、輪切り像だけでなくきれいな立体的画像（3 次元 CT）が得られるようになりました。全身の CT 検査が 1 回の短い息止めで可能となり、心臓の CT 検査できれいな冠動脈撮影が可能となりました。

心臓 CT 画像 ▶



CT 検査には薬を用いないで行う単純 CT 検査と、造影剤を静脈から注射して行う造影 CT 検査があります。造影検査は 3 次元の血管撮影を行う場合や、腫瘍性病変の有無や病変の広がりやを診断するのに役立ちます。まれに造影剤で副作用が生じる場合があります。頭部の MR 血管撮影では造影剤を用いることなく、きれいな脳血管が撮影できています。

また、エックス線被ばくの低減と不必要な造影剤使用をなくすよう努めております。妊娠の可能性がある方は検査前に確認しますので、よろしくお願い致します。

## 造影剤使用時の注意

アレルギー、喘息治療中、腎機能障害、甲状腺機能亢進症、糖尿病薬服用中、妊娠中や授乳中の方など造影剤が使用できない場合があります。

造影剤使用後に嘔気や蕁麻疹等の副作用が出ることがあり、CT 室で適切に対処できるよう体制を整えています。遅発性蕁麻疹等の副作用が数時間後から数日後にでる場合があります、治療が必要かどうか外来にご連絡ください。

造影検査当日の食事については午前の検査は朝絶食、午後の検査は昼絶食となります。お茶・紅茶・スポーツドリンクなどの飲水制限はありません。脱水状態での造影検査は副作用が高率に出ます。造影剤は尿から排泄されますので、検査前後の水分は十分摂取してください。

## 国立病院機構 熊本医療センター 診療科

■ 総合医療センター	総合診療科、血液内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科
■ 消化器病センター	消化器内科
■ 心臓血管センター	循環器内科、心臓血管外科
■ 脳神経センター	脳神経外科、神経内科
■ 感覚器センター	眼科、耳鼻いんこう科、皮膚科
■ 画像診断・治療センター	放射線科
■ 救命救急センター	救急科
■ 精神科	■ 小児科 ■ 外科 ■ 整形外科
■ リハビリテーション科	■ 泌尿器科 ■ 産婦人科
■ 歯科口腔外科	■ 形成外科 ■ 麻酔科 ■ 病理診断科

🕒 診療時間 8:30～17:00

🕒 受付時間 8:15～11:00

🕒 休診日 土・日曜日および祝日

急患はいつでも受け付けます

〒860-0008 熊本市中央区二の丸 1-5

TEL 096 (353) 6501 (代表)

FAX 096 (325) 2519

H P <http://www.nho-kumamoto.jp/>